ゆきゆきて、神軍（1987）

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 日本
色彩 Color
時間 122分
初公開日 1987/08/01

【解説】
天皇に向けパチンコを撃ったこともあり、過激に戦争責任を追及しつづけるアナーキスト奥崎謙三が、ニューギニア戦線で起きた疑惑の真相を探るべく当時の上官を訪ね歩く姿を追った衝撃のドキュメンタリー。1982年、兵庫県神戸市。妻・シズミと二人でバッテリー商を営む奥崎謙三は、凄惨を極めたニューギニア戦の生き残りの数少ないひとり。やがて、彼が所属した部隊で終戦後23日もたってから、“敵前逃亡”の罪で二人の兵士が射殺されたことを知った奥崎は、処刑した上官５人を訪ね歩き、当時の生々しい状況を聞き出していく。が、時に、尋問していく過程で興奮し暴力に走り、あるいは同行者と共に相手を軟禁状態にして詰め寄るなど、奥崎の行動は撮られていることを意識してか次第にエスカレートしていくようにも見え……。

【クレジット】
監督 原一男
製作 小林佐智子
企画 今村昌平
撮影 原一男
編集 鍋島惇
助監督 安岡卓治
出演 奥崎謙三

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.